



## 平成30年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年5月11日

上場会社名 日本プラスチック株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7291 URL <http://www.n-plast.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永野 博久  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 野村 豊 TEL 0544-58-9060  
 定時株主総会開催予定日 平成30年6月28日 配当支払開始予定日 平成30年6月29日  
 有価証券報告書提出予定日 平成30年6月28日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有 機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期の連結業績（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期	114,689	△10.9	3,885	△31.5	3,678	△27.9	2,015	△49.5
29年3月期	128,652	△7.5	5,670	19.2	5,104	45.0	3,986	88.4

(注) 包括利益 30年3月期 2,227百万円 (△20.8%) 29年3月期 2,813百万円 (180.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
30年3月期	119.78	—	7.1	4.6	3.4
29年3月期	247.39	—	16.1	6.3	4.4

(参考) 持分法投資損益 30年3月期 19百万円 29年3月期 21百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期	78,091	31,296	40.1	1,614.31
29年3月期	81,148	25,718	31.6	1,634.22

(参考) 自己資本 30年3月期 31,296百万円 29年3月期 25,718百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
30年3月期	6,279	△6,077	△1,660	7,978
29年3月期	8,719	△4,758	△844	9,424

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
29年3月期	—	5.50	—	6.50	12.00	192	4.8	0.7
30年3月期	—	6.50	—	8.50	15.00	267	12.5	0.9
31年3月期(予想)	—	8.50	—	8.50	17.00		10.3	

(注) 30年3月期期末配当金の内訳 普通配当 6円50銭 記念配当 2円00銭

### 3. 平成31年3月期の連結業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	56,500	△1.7	2,000	13.2	1,900	1.0	1,200	22.7	61.89
通期	115,000	0.3	5,000	28.7	4,700	27.8	3,200	58.8	165.06

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

30年3月期	19,410,000株	29年3月期	19,410,000株
30年3月期	23,192株	29年3月期	3,672,427株
30年3月期	16,823,748株	29年3月期	16,114,883株

(参考) 個別業績の概要

1. 平成30年3月期の個別業績（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期	41,247	△3.7	1,332	49.0	2,693	1.7	2,089	△19.0
29年3月期	42,833	9.0	894	232.0	2,649	117.8	2,578	499.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期	124.06	—
29年3月期	159.85	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
30年3月期	40,714		18,049		44.3	930.27		
29年3月期	43,734		12,741		29.1	808.87		

(参考) 自己資本 30年3月期 18,049百万円 29年3月期 12,741百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては、現時点において入手された情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後の様々な要因により上記の業績予想値と異なる結果となる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. 個別財務諸表及び主な注記	15
(1) 貸借対照表	15
(2) 損益計算書	17
(3) 株主資本等変動計算書	18

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が続き、また、個人消費の持ち直しの動きも見られるなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。また、海外においては、減税の効果を受け個人消費や設備投資が下支えする米国や、鈍化はしているものの堅調に成長を続ける中国、内需を中心に底堅く景気拡大を続ける欧州など、足元の世界経済は緩やかな回復が見込まれるものの、米中間では貿易政策において緊張関係が続いており、世界経済の先行きは不透明な状況であります。

このような状況の中、当連結会計年度における売上高は、主に北米における当社の主力車種の減産影響などにより前期比10.9%減の114,689百万円となりました。損益面では、減収影響などにより営業利益は前期比31.5%減の3,885百万円、経常利益は前期比27.9%減の3,678百万円となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比49.5%減の2,015百万円となりました。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。

## ① 日本

国内の売上高は、主要得意先の減産影響などにより35,571百万円と前期に比べ1,134百万円(△3.1%)の減収となりました。セグメント利益は、材料費率改善などにより1,331百万円と前期に比べ427百万円(47.3%)の増益となりました。

## ② 北米

北米の売上高は、当社の主力車種の減産影響により47,822百万円と前期に比べ16,957百万円(△26.2%)の減収となりました。セグメント損失は、減収影響により560百万円(前期は1,978百万円のセグメント利益)となりました。

## ③ 中国

中国の売上高は、主要得意先の増産影響により28,303百万円と前期に比べ4,740百万円(20.1%)の増収となりました。セグメント利益は、増収影響などにより3,308百万円と前期に比べ761百万円(29.9%)の増益となりました。

## ④ 東南アジア

東南アジアの売上高は、主要得意先の減産影響により2,992百万円と前期に比べ611百万円(△17.0%)の減収となりました。セグメント損失は、為替影響および製品構成差などにより100百万円(前期は322百万円のセグメント利益)となりました。

なお、売上高は消費税抜きで記載しております。

## (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、78,091百万円(前連結会計年度末は81,148百万円)となり、3,056百万円減少いたしました。

流動資産の残高は、40,890百万円(前連結会計年度末は44,448百万円)となり、3,557百万円減少いたしました。その主な要因は、現金及び預金の減少及びその他流動資産の減少などによるものであります。

固定資産の残高は、37,200百万円(前連結会計年度末は36,699百万円)となり、501百万円増加いたしました。その主な要因は、有形固定資産の増加などによるものであります。

流動負債の残高は、36,408百万円(前連結会計年度末は41,703百万円)となり、5,294百万円減少いたしました。その主な要因は、その他流動負債の減少などによるものであります。

固定負債の残高は、10,386百万円(前連結会計年度末は13,726百万円)となり、3,340百万円減少いたしました。その主な要因は、長期借入金の減少などによるものであります。

純資産の残高は、31,296百万円(前連結会計年度末は25,718百万円)となり、5,577百万円増加いたしました。その主な要因は、自己株式の減少などによるものであります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ、1,445百万円（△15.3%）減少し、当連結会計年度末は7,978百万円となりました。

営業活動の結果獲得した資金は6,279百万円（前年同期は8,719百万円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益3,677百万円をはじめ、減価償却費4,969百万円などの資金増加要因が、法人税等の支払額1,391百万円及び仕入債務の減少額1,301百万円などの資金減少要因を上回ったことによるものであります。

投資活動の結果使用した資金は6,077百万円（前年同期は4,758百万円の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出5,920百万円によるものであります。

財務活動の結果使用した資金は1,660百万円（前年同期は844百万円の使用）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出5,309百万円などの資金減少要因が、自己株式の処分による収入3,556百万円などの資金増加要因を上回ったことによるものであります。

## (4) 今後の見通し

当社グループを取り巻く環境は、減税の効果を受け個人消費や設備投資が下支えする米国や、鈍化はしているものの堅調に成長を続ける中国、内需を中心に底堅く景気拡大を続ける欧州など、足元の世界経済は緩やかな回復が見込まれるものの、米中間では貿易政策において緊張関係が続いており、世界経済の先行きは不透明な状況であります。

また自動車業界においては、従来の系列を超えた提携の拡大や、自動運転車・電気自動車といった次世代自動車の増加、それに伴う異業種産業の参入など、劇的に変化していくことが予想されています。

そのような中、より迅速なグローバルオペレーションを実現するために、2017年からスタートした「第4中期」では“SPEED”をスローガンに掲げ、仕様・調達・造り・人材育成 全ての領域での改革をスピードをもって推し進め、“固有技術の確立と進化”と“お客様からの満足度と企業魅力度”の向上を遂行してまいります。

以上により、現時点における次期の連結業績見通しは以下のとおりであります。

	平成31年3月期見通し	当期比
売上高	115,000百万円	310百万円増 (0.3%増)
営業利益	5,000百万円	1,114百万円増 (28.7%増)
経常利益	4,700百万円	1,021百万円増 (27.8%増)
親会社株主に帰属する当期純利益	3,200百万円	1,184百万円増 (58.8%増)

なお、為替レートにつきましては、1ドル105円を前提としております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準（IFRS）適用時期などにつきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当連結会計年度 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,424	7,978
受取手形及び売掛金	18,352	17,455
製品	1,809	1,660
仕掛品	1,112	961
原材料及び貯蔵品	9,350	9,861
繰延税金資産	351	379
その他	4,050	2,596
貸倒引当金	△3	△2
流動資産合計	44,448	40,890
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	23,198	23,477
減価償却累計額	△12,460	△13,128
建物及び構築物(純額)	10,737	10,348
機械装置及び運搬具	39,183	40,470
減価償却累計額	△28,525	△29,409
機械装置及び運搬具(純額)	10,658	11,060
工具、器具及び備品	37,916	39,844
減価償却累計額	△34,150	△36,010
工具、器具及び備品(純額)	3,765	3,834
土地	4,445	4,447
リース資産	281	213
減価償却累計額	△136	△90
リース資産(純額)	144	123
建設仮勘定	1,685	2,194
有形固定資産合計	31,437	32,008
無形固定資産		
のれん	37	18
特許権	687	562
ソフトウェア	344	358
その他	747	746
無形固定資産合計	1,817	1,686
投資その他の資産		
投資有価証券	2,414	2,472
繰延税金資産	320	266
その他	830	774
貸倒引当金	△120	△7
投資その他の資産合計	3,444	3,505
固定資産合計	36,699	37,200
資産合計	81,148	78,091

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当連結会計年度 (平成30年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,561	13,246
短期借入金	11,889	11,722
1年内返済予定の長期借入金	5,288	3,963
1年内償還予定の社債	340	—
リース債務	74	51
未払法人税等	449	414
未払費用	3,373	3,044
賞与引当金	832	848
役員賞与引当金	104	90
製品保証引当金	125	138
その他	4,664	2,889
流動負債合計	41,703	36,408
固定負債		
長期借入金	9,784	6,428
リース債務	117	108
繰延税金負債	94	448
退職給付に係る負債	3,069	2,755
役員退職慰労引当金	509	499
その他	150	145
固定負債合計	13,726	10,386
負債合計	55,429	46,794
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,206	3,206
資本剰余金	4,127	5,213
利益剰余金	22,925	24,735
自己株式	△2,484	△14
株主資本合計	27,775	33,141
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	900	767
為替換算調整勘定	△2,987	△2,674
退職給付に係る調整累計額	30	62
その他の包括利益累計額合計	△2,056	△1,844
純資産合計	25,718	31,296
負債純資産合計	81,148	78,091

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
売上高	128,652	114,689
売上原価	115,199	103,102
売上総利益	13,452	11,586
販売費及び一般管理費	7,781	7,700
営業利益	5,670	3,885
営業外収益		
受取利息	34	61
受取配当金	178	59
投資不動産賃貸料	65	65
持分法による投資利益	21	19
固定資産売却益	89	2
雑収入	309	141
営業外収益合計	699	351
営業外費用		
支払利息	376	358
機械・工具等処分損	61	29
為替差損	554	54
雑損失	272	116
営業外費用合計	1,266	558
経常利益	5,104	3,678
特別利益		
投資有価証券売却益	371	—
特別利益合計	371	—
特別損失		
減損損失	54	—
投資有価証券評価損	—	0
特別損失合計	54	0
税金等調整前当期純利益	5,421	3,677
法人税、住民税及び事業税	1,306	1,268
法人税等調整額	127	394
法人税等合計	1,434	1,662
当期純利益	3,986	2,015
親会社株主に帰属する当期純利益	3,986	2,015

(連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
当期純利益	3,986	2,015
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△146	△132
為替換算調整勘定	△1,086	312
退職給付に係る調整額	59	31
その他の包括利益合計	△1,173	211
包括利益	2,813	2,227
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,813	2,227

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,206	4,127	19,119	△1,806	24,646
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△180	—	△180
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	3,986	—	3,986
自己株式の取得	—	—	—	△677	△677
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	3,805	△677	3,128
当期末残高	3,206	4,127	22,925	△2,484	27,775

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	1,046	△1,900	△28	△883	23,763
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	—	—	△180
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	—	3,986
自己株式の取得	—	—	—	—	△677
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△146	△1,086	59	△1,173	△1,173
当期変動額合計	△146	△1,086	59	△1,173	1,955
当期末残高	900	△2,987	30	△2,056	25,718

当連結会計年度(自平成29年4月1日至平成30年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,206	4,127	22,925	△2,484	27,775
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△204	—	△204
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	2,015	—	2,015
自己株式の取得	—	—	—	△0	△0
自己株式の処分	—	1,086	—	2,470	3,556
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	1,086	1,810	2,469	5,365
当期末残高	3,206	5,213	24,735	△14	33,141

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	900	△2,987	30	△2,056	25,718
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	—	—	△204
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	—	2,015
自己株式の取得	—	—	—	—	△0
自己株式の処分	—	—	—	—	3,556
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△132	312	31	211	211
当期変動額合計	△132	312	31	211	5,577
当期末残高	767	△2,674	62	△1,844	31,296

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	5,421	3,677
減価償却費	4,865	4,969
減損損失	54	—
のれん償却額	18	18
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	△0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△0	16
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	17	△14
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△252	△261
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	37	△10
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	22	16
受取利息及び受取配当金	△212	△121
支払利息	376	358
持分法による投資損益 (△は益)	△21	△19
有形固定資産処分損益 (△は益)	△28	26
売上債権の増減額 (△は増加)	△421	1,002
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△162	△233
仕入債務の増減額 (△は減少)	231	△1,301
その他	177	△306
小計	10,124	7,818
利息及び配当金の受取額	180	207
利息の支払額	△377	△354
法人税等の支払額	△1,207	△1,391
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,719	6,279
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△4,781	△5,920
有形固定資産の売却による収入	371	17
投資有価証券の取得による支出	△153	△204
投資有価証券の売却による収入	178	192
無形固定資産の取得による支出	△146	△139
その他	△226	△22
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,758	△6,077

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	339	△22
長期借入れによる収入	5,620	731
長期借入金の返済による支出	△5,522	△5,309
社債の償還による支出	△340	△340
自己株式の取得による支出	△676	—
自己株式の処分による収入	—	3,556
配当金の支払額	△180	△204
リース債務の返済による支出	△80	△71
その他	△3	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△844	△1,660
現金及び現金同等物に係る換算差額	△205	12
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,911	△1,445
現金及び現金同等物の期首残高	6,512	9,424
現金及び現金同等物の期末残高	9,424	7,978

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報)

## 1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主に自動車部品などを生産・販売しており、国内においては当社が、海外においては北米（米国、メキシコ）、中国などの現地法人がそれぞれ担当し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「北米」、「中国」、「東南アジア」の4つを報告セグメントとしております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計処理の原則及び手続に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実績価格に基づいております。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	北米	中国	東南アジア	
売上高					
外部顧客への売上高	36,706	64,780	23,562	3,603	128,652
セグメント間の内部売上高又は振替高	6,143	357	3,050	5,789	15,340
計	42,849	65,137	26,612	9,392	143,992
セグメント利益	903	1,978	2,546	322	5,751
セグメント資産	27,418	25,422	19,960	6,209	79,010
その他の項目					
減価償却費	1,977	1,593	863	432	4,865
持分法適用会社への投資額	179	—	—	—	179
のれん償却額	—	—	18	—	18
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	2,054	1,937	1,003	394	5,390

当連結会計年度(自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	北米	中国	東南アジア	
売上高					
外部顧客への売上高	35,571	47,822	28,303	2,992	114,689
セグメント間の内部売上高又は振替高	5,694	56	3,663	4,623	14,038
計	41,266	47,878	31,966	7,615	128,727
セグメント利益又は損失(△)	1,331	△560	3,308	△100	3,978
セグメント資産	24,556	24,497	22,251	5,545	76,851
その他の項目					
減価償却費	2,146	1,638	761	422	4,969
持分法適用会社への投資額	198	—	—	—	198
のれん償却額	—	—	18	—	18
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	2,290	2,892	760	81	6,025

4. 報告セグメントの合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	143,992	128,727
セグメント間取引消去	△15,340	△14,038
連結財務諸表の売上高	128,652	114,689

(単位:百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	5,751	3,978
セグメント間取引消去	△62	△161
その他の調整額	△17	68
連結財務諸表の営業利益	5,670	3,885

(単位:百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	79,010	76,851
全社資産(注)	5,056	5,032
その他の調整額	△2,919	△3,792
連結財務諸表の資産合計	81,148	78,091

(注) 全社資産は、主に親会社の余資運用資金(現金預金)、長期投資資金(投資有価証券及び出資金並びに投資不動産)であります。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
1株当たり純資産額	1,634円22銭	1,614円31銭
1株当たり当期純利益金額	247円39銭	119円78銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額(百万円)	3,986	2,015
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(百万円)	3,986	2,015
期中平均株式数(株)	16,114,883	16,823,748

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. 個別財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当事業年度 (平成30年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,500	2,548
受取手形	72	31
電子記録債権	1,679	793
売掛金	5,900	6,419
製品	372	360
仕掛品	642	552
原材料及び貯蔵品	2,779	2,136
前払金	308	473
前払費用	23	20
未収入金	3,365	1,493
繰延税金資産	296	316
その他	13	11
貸倒引当金	△3	△2
流動資産合計	17,952	15,154
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,175	3,076
構築物	26	23
機械及び装置	1,825	2,272
車両運搬具	1	3
工具、器具及び備品	1,629	1,489
土地	3,739	3,739
リース資産	144	123
建設仮勘定	740	513
有形固定資産合計	11,283	11,242
無形固定資産		
特許権	687	562
ソフトウェア	294	311
リース資産	25	20
その他	33	33
無形固定資産合計	1,040	927
投資その他の資産		
投資有価証券	2,234	2,274
関係会社株式	7,454	7,454
出資金	3	3
関係会社出資金	2,698	2,698
従業員長期貸付金	0	—
差入保証金	29	28
繰延税金資産	585	463
その他	572	476
貸倒引当金	△120	△7
投資その他の資産合計	13,457	13,389
固定資産合計	25,782	25,560
資産合計	43,734	40,714

(単位: 百万円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当事業年度 (平成30年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	612	496
電子記録債務	2,021	1,739
買掛金	3,817	3,706
短期借入金	4,500	1,950
1年内返済予定の長期借入金	3,656	2,701
1年内償還予定の社債	340	—
リース債務	67	43
未払金	1,767	531
未払費用	862	1,013
未払法人税等	101	111
前受金	—	630
預り金	34	43
賞与引当金	831	803
役員賞与引当金	104	82
設備関係支払手形	1,012	568
流動負債合計	19,730	14,421
固定負債		
長期借入金	7,622	4,914
リース債務	110	105
退職給付引当金	2,975	2,682
役員退職慰労引当金	509	499
その他	43	41
固定負債合計	11,262	8,243
負債合計	30,993	22,665
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,206	3,206
資本剰余金		
資本準備金	802	802
その他資本剰余金	3,325	4,411
資本剰余金合計	4,127	5,213
利益剰余金		
その他利益剰余金		
資産買換差益積立金	69	69
固定資産圧縮積立金	107	107
繰越利益剰余金	6,806	8,690
利益剰余金合計	6,983	8,867
自己株式	△2,475	△5
株主資本合計	11,841	17,282
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	900	767
評価・換算差額等合計	900	767
純資産合計	12,741	18,049
負債純資産合計	43,734	40,714

## (2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当事業年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
売上高	42,833	41,247
売上原価	38,425	36,360
売上総利益	4,408	4,886
販売費及び一般管理費	3,514	3,553
営業利益	894	1,332
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	2,045	1,409
その他	120	130
営業外収益合計	2,165	1,540
営業外費用		
支払利息	144	104
為替差損	190	11
固定資産除却損	42	26
その他	34	36
営業外費用合計	411	179
経常利益	2,649	2,693
特別利益		
投資有価証券売却益	371	—
特別利益合計	371	—
特別損失		
投資有価証券評価損	—	0
特別損失合計	—	0
税引前当期純利益	3,020	2,692
法人税、住民税及び事業税	383	469
法人税等調整額	59	134
法人税等合計	442	603
当期純利益	2,578	2,089

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			利益剰余金合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金			
					資産買換差益積立金	固定資産圧縮積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	3,206	802	3,325	4,127	69	107	4,409	4,585
当期変動額								
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-	△180	△180
当期純利益	-	-	-	-	-	-	2,578	2,578
自己株式の取得	-	-	-	-	-	-	-	-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	-	-	-	-	-	-	-	-
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	2,397	2,397
当期末残高	3,206	802	3,325	4,127	69	107	6,806	6,983

	株主資本		評価・換算差額等	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	
当期首残高	△1,799	10,120	1,046	11,167
当期変動額				
剰余金の配当	-	△180	-	△180
当期純利益	-	2,578	-	2,578
自己株式の取得	△676	△676	-	△676
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	-	-	△146	△146
当期変動額合計	△676	1,720	△146	1,574
当期末残高	△2,475	11,841	900	12,741

当事業年度(自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			利益剰余金合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金			
					資産買換差益積立金	固定資産圧縮積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	3,206	802	3,325	4,127	69	107	6,806	6,983
当期変動額								
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-	△204	△204
当期純利益	-	-	-	-	-	-	2,089	2,089
自己株式の処分	-	-	1,086	1,086	-	-	-	-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	-	-	-	-	-	-	-	-
当期変動額合計	-	-	1,086	1,086	-	-	1,884	1,884
当期末残高	3,206	802	4,411	5,213	69	107	8,690	8,867

	株主資本		評価・換算差額等	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	
当期首残高	△2,475	11,841	900	12,741
当期変動額				
剰余金の配当	-	△204	-	△204
当期純利益	-	2,089	-	2,089
自己株式の処分	2,470	3,556	-	3,556
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	-	-	△132	△132
当期変動額合計	2,470	5,440	△132	5,307
当期末残高	△5	17,282	767	18,049